

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

大阪府羽曳野市

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	10億6789万円
うち令和7年度 交付決定額	10億6789万円（100%）
うち令和8年度 交付決定額	0円（0%）
残額	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆商品券配布事業 事業費：7億842万円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰による負担を軽減し、地域経済の活性化を図るため、商品券配布による購買促進支援事業として、食料品購入を含む生活者支援を行う。（65歳以上 8,000円分 64歳以下 5,000円分支給）

◆水道料金の減免対策事業 事業費：2億4,556万円

物価高騰が長期化する中、生活者・事業者・団体等が少なからず影響を受けており、支援対象の属性を問わず、分け隔てなく経済的負担の軽減を図るため、広く利用されている上水道にかかる基本料金12か月分を半額減免等する。

◆学校給食費支援事業 事業費：4,116万円 ※食料品特別加算を活用

食材費等の物価高騰による影響を受ける市立学校に通う児童又は生徒の保護者負担を増やすことなく、安定的な学校給食を実施するため、食材費等の値上がりの一部分を学校給食費保護者負担支援金として支給する。（支援対象から教職員は除く。また1学期・2学期に限る。）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定